

第5次改訂

道路管理の手引

編集 道路法令研究会

A5判・定価(本体 4,000 円+税) 送料 350 円

※送料は平成 26 年 11 月時点の料金です。

好評の旧版を 4 年ぶりに全面改訂した新版、待望の刊行！

- 複雑な道路管理上の基本的事項をわかりやすく解説。
- 実務上の問題点を具体的な Q&A 方式で詳解。

改訂のポイント

道路構造物の予防保全・老朽化対策

①道路の維持・修繕の充実（ハード対策）

- 道路の予防保全の観点も踏まえた点検を含む維持・修繕の実施
- 国土交通大臣による点検結果の調査（技術開発等への活用）
- 一定の構造物を対象とした国土交通大臣による修繕・改築の代行

②大型車両の通行の適正化（ソフト対策）

- 大型車両の通行を誘導すべき経路を構成する道路を国土交通大臣が指定
- 制限違反を繰り返す車両の使用者等に対する監督強化

はしがきより

我が国の道路整備は、昭和 27 年に現行の道路法が制定されて以来、諸々の道路関係法令の制定による道路法制の構築と時代の要請に応じた 12 次にわたる道路整備 5 ヶ年計画の実施により、着実に進展してきました。この間、交通の安全確保、環境保全、良好な景観の構築など、多くの諸課題に対する適切な対応が求められ、関係法令の改廃が適宜行われるとともに、裁判例や行政実務の蓄積がなされてきたところです。

このような中、道路管理上必要とされる基本的な事項を網羅的に解説し、文字通り「道路管理の手引」としての役割を担うことを目的として、本書は発刊されました。

現在供用されている道路の多くは高度経済成長期に集中的に整備されたものですが、建設からおよそ半世紀が経ち、その老朽化対策は喫緊の課題となっています。また、東日本大震災の経験から大規模災害への対策の必要性についても強く認識されるようになってきています。さらに、道路は我々の暮らしに最も身近で基礎的な社会交通基盤であり、我が国の経済発展を支えるという役割も担っているため、道路の新たな機能・価値の創出や道路交通システムの最適化等も求められています。

このような時代の流れに適切に対応し、新しい局面を迎えつつある道路管理業務について、本書が、引き続き実務書としての役割を担うことが出来るよう、この間に行われた法令改正の全面的な反映、道路実務上しばしば問題となる事項の問題形式の増補を行い、新しい「道路管理の手引」を世に送り出す運びとなりました。

きょうせい

目次

第1章 道路の概念

- 1 道路の意義
- 2 私権の権限
- 3 道路の範囲
- 4 道路の種類
- 5 道路の付属物
- 6 道路の成立から廃止までの手続

第2章 道路に関する調査

- 第1節 調査の意義
- 第2節 調査の種類
- 第3節 調査に伴う権限
- 第4節 調査に要する費用

第3章 路線の指定及び認定

- 第1節 路線の意義
- 第2節 路線の指定又は認定
- 第3節 路線の重複

第4章 道路管理者

- 1 道路管理者の意義
- 2 道路管理者の責務
- 3 道路管理者の権限の行使
- 4 道路管理者相互の関係

第5章 道路の区域決定

- 第1節 道路の区域の意義
- 第2節 区域の決定（変更）の手続
- 第3節 道路予定区域

第6章 道路の建設

- 第1節 道路に関する工事の意義
- 第2節 道路の建設基準
- 第3節 道路に関する工事の権限
- 第4節 道路に関する工事に伴う権限
- 第5節 道路用地の取得
 - 1 用地の先行取得
 - 2 用地の補償基準
 - 3 土地収用
 - 4 国有財産の使用
 - 5 道路の敷地の帰属
 - 6 支障物件の撤去
- 第6節 道路に関する工事の施行
 - 1 工事の契約
 - 2 工事の受託及び委託
 - 3 工事の施行方法
- 第7節 関連工事の施行
 - 1 付帯工事
 - 2 占有物件の移転（除却）費用
- 第8節 工事中の道路の管理
 - 1 交通規制
 - 2 事故防止
- 第9節 道路の新設、改築に伴う補償
 - 1 みぞかき補償

第7章 道路の供用の開始

- 第1節 供用の開始
- 第2節 専用道路の指定
 - 1 総論
 - 2 自動車専用道路の指定
 - 3 自転車専用道路等

第8章 道路の管理

- 第1節 道路の管理の概念
 - 1 意義
 - 2 内容
 - 3 道路台帳
- 第2節 道路管理権の行使
 - 1 管理権の及び範囲
 - 2 他の道路との関係
 - 3 他の公共施設との関係（兼用工作物）
 - 4 権限の代行・委任
- 第3節 道路の維持・修繕
 - 1 道路の維持・修繕の基準
- 第4節 道路の災害復旧
 - 1 道路の災害
 - 2 異常気象時及び災害時の道路管理
- 第5節 道路管理者以外の者の道路管理
 - 1 承認工事
 - 2 工事施行命令（原因者工事）
 - 3 維持修繕協定の締結
 - 4 道路の美化及び愛護運動
- 第6節 道路に関する妨害の排除
 - 1 禁止行為
 - 2 沿道制限
- 第7節 通行の禁止制限
 - 1 禁止制限の意義
 - 2 道路管理者の行う通行の禁止又は制限
 - 3 車両制限

第9章 道路の占用

- 第1節 占用の意義
- 第2節 占用物件
- 第3節 占用の許可
- 第4節 許可の基準
- 第5節 国等の行う事業のための占用
- 第6節 公益事業のための占用
- 第7節 占用の手続
- 第8節 占用に関する工事の施行
- 第9節 占用料
- 第10節 地下街等特殊占用物件
- 第11節 不法占用物件の取扱い
- 第12節 他の法律との関係

第10章 道路に関する費用、収入等

- 第1節 道路に関する費用の負担と補助
 - 1 費用負担者
 - 2 国庫負担・国庫補助

第11章 道路管理者の監督処分等

- 第1節 監督処分
- 第2節 代執行

第3節 告発・罰則

第12章 道路の廃止

- 第1節 路線の廃止及び供用の廃止
- 第2節 不用物件の取扱い

第13章 道路行政の指導助成

- 第1節 道路行政の指導助成の意義
- 第2節 国土交通大臣との協議等
- 第3節 報告の提出
- 第4節 法令違反等に関する監督

第14章 道路に関する特別の制度

- 第1節 交通安全施設の整備
- 第2節 共同溝の整備
 - 1 共同溝整備道路の指定
 - 2 共同溝の建設
- 第3節 電線共同溝の整備
 - 1 電線共同溝の概要
- 第4節 有料道路の特例
- 第5節 道路と軌道
 - 1 軌道の意義
 - 2 軌道の敷設
 - 3 軌道の監督
 - 4 軌道の撤去

第15章 道路環境対策

- 1 総説
- 2 沿道整備道路の指定
- 3 沿道整備協議会
- 4 沿道地区計画
- 5 沿道整備促進のための措置

第16章 道路に関する紛争

- 1 道路の管理に関する苦情の処理
- 2 行政上の不服申立て
- 3 国家賠償
- 4 道路敷地の境界に関する紛争

第17章 道路行政に関連する行政

- 第1節 都市計画
- 第2節 道路と交通警察
 - 1 交通警察権の意義
 - 2 道路管理権との調整
 - 3 交通警察施設の設置
- 第3節 道路と鉄道
 - 1 鉄道との交差
 - 2 安全確保
 - 3 鉄道線路の道路占用
- 第4節 道路と運送事業
 - 1 道路運送事業の意義
 - 2 路線を定める自動車運送事業に対する道路管理者の意見
 - 3 自動車道事業

商品に関するご照会・お申し込みは

フリーコール（通話料無料）
電話受付時間：平日9時から17時

TEL：0120-953-431
FAX：0120-953-495

Web
サイト

URL：http://gyosei.jp

キリトリ線

第5次改訂 道路管理の手引

A5判・定価(本体4,000円+税)送料350円 コード 5108107-00-000 道路管理(5訂)

◎上記のとおり申し込みます。

御住所(〒 _____)

平成 年 月 日

[社費・公費・私費]

フリガナ
御氏名

TEL

e-mail

@

部

申込書



株式会社 ぎょうせい

本社 東京都中央区銀座7-4-12 〒104-0061
本部 東京都江東区新木場1-18-11 〒136-8575
TEL：0120-953-431/FAX：0120-953-495

URL：http://gyosei.jp

(H26.11)

ISBN978-4-324-09907-0 コード 5108107-00-000 道路管理(5訂)

●取扱者